



今後の議会日程（予定）

今後の市議会の予定は、熊谷市議会議員一般選挙終了後の5月中旬頃に臨時会が開催される予定です。詳しいことは、議会事務局にお問い合わせください。

熊谷市議会事務局

TEL048-524-1573（直通）

FAX048-525-8886

E-mail gikaijimukyoku@city.kumagaya.lg.jp

ボランティアに感謝！ 「声の広報」作成し続け27年！

新井暁美さん（市内柿沼在住）



「市報くまがや」、「くまがや市議会だより」声の広報収録ボランティアの新井暁美さんは、27年余りにわたりボランティア活動

を続けてこられました。昨年12月には、市から感謝状が贈呈されています。

本年3月まで声の広報収録ボランティアを続けられてきた新井さんは、「ずっと一緒にボランティアをしてきた方が、昨年11月にご逝去されたため、一人での活動が困難となり、活動を中止しました。「声の広報」に対する思い入れは、とても強いものがあります。子どもを育てるような想いで、大切に活動してきました。」と話します。

長年のお力添えに、本市議会としても感謝申し上げます。

◎委員長 山田 忠之
○副委員長 大嶋 和浩
杉田 茂実
大山 美智子
富岡 信吾
松本 富男
笠原 秀雄
須永 宣延
昭安 喜延
○新井 新井
○松浦 新井
黒澤 三千夫
三浦 常見
磯崎 新井
和一 勝修
正夫 清次
紀一

議会報編集委員会

関係機関に意見書を提出

東北地方太平洋沖地震に関する意見書

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震はマグニチュード9.0と想定をはるかに超える巨大地震であり、その直後に襲った大津波は、東北地方を中心に壊滅的な被害をもたらした。犠牲者は1万人を超える見通しであり、行方不明者について集約することが困難であるなど、被害状況が全く明らかになっていない状況にある。また、避難者は、すでに40万人を超えたと伝えられている。さらに、原子力発電所における災害については、状況は非常に憂慮すべき事態となっている。

本市としても、被災された方々が必要としている支援を強力かつ効果的に続けていく所存であり、国においては、次の事項について速やかに措置されることを強く要望する。

1. 被災者の救助、避難所への支援等に万全を期し、必要な経費について、早期に補正予算を組むこと。
2. 原子力発電所の安全の確保に向けて総力を挙げること。
3. 緊急災害対策本部のもと各省庁間の連携をより強化すること。
4. 物流経路を確保し、燃料の供給と救援物資の輸送を速やかに行うこと。

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

平成23年3月17日

埼玉県熊谷市議会

《意見書提出先》 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・内閣官房長官・内閣府特命担当大臣(防災)・総務大臣・財務大臣・文部科学大臣・経済産業大臣・国土交通大臣・防衛大臣

お詫びと訂正



市議会だより第22号表紙「不況」にカツ!! 熊谷ダルマの説明文中「毎年2月7日に星川の流れを瀬にして」は、「毎年2月7日に星川の流れを背にして」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

ここに、市議会だより第23号をお届けいたします。本号では、一般質問の要旨をはじめとする3月定例会の概要等を紹介しました。平成19年5月から市民の皆さんと市議会を結ぶ紙面づくりを目指してまいりました。市議会だより第24号からは新体制になりますが、お気づきの点がありましたら、ご意見等をお寄せください。

後記